改訂新版 自由への指針

今を生きるキリスト者の倫理と十戒

大嶋重徳❖著

生きる喜びを伝える希望の倫理学

信仰、愛、性、結婚、仕事、経済、政治、戦争、正義、善悪、欲望……、私たちが抱えるリアルな倫理的問題を信仰者としてどのように考えればよいのか？
好評であった旧版を全面的に見直し、焦眉となっている倫理的課題についても大幅に加筆。各章末にグループで話し合うための設問も付けました。

❖著者紹介　大嶋重徳（おおしま・しげのり）　1974 年、京都府福知山市生まれ。京都教育大学、神戸改革派神学校で学ぶ。キリスト者学生会（KGK）総主事を経て、現在、鳩ヶ谷福音自由教会牧師。
著書　『おかんとボクの信仰継承』(2013 年)、『朝夕に祈る　主の祈り』(2017 年)、『10 代から始めるキリスト教教理』(2022 年)（以上、いのちのことば社)、『若者と生きる教会』（2015 年)、『若者に届く説教』（2019 年)、『クリスマスの約束』（2019 年）（以上、教文館)、『教えてパスターズ !!』（共著、キリスト新聞社、2018 年）ほか多数。

四六判・並製・216頁・定価2,420円（本体2,200円+税）　ISBN978-4-7642-6177-8　C3016